

高校生等奨学給付金（家計急変）の申請に必要なもの

○家計急変事由が確認できるもの

対象となる家計急変事由			必要書類（原則第三者が発行したものに限る）
休職・離職	負傷、疾病により離職または休職し、その後90日以上就労が困難な場合		医師による診断書（就労不可90日以上） 離職・休職を証明する書類
離職	雇用保険加入者	雇用保険受給資格者証または離職票に記載の離職理由コードが、下記のいずれかに該当 11(1A) 解雇 12(1B) 天災そのほかやむを得ない理由により事業の継続が不可能 21(2A) 特定雇止めによる離職（雇用期間3年以上雇止め通知あり） 22(2B) 特定雇止めによる離職（雇用期間3年未満当更新明示あり） 23(2C) 特定理由の契約期間満了による離職 31(3A) 事業主からの働きかけによる正当な理由のある自己都合退職 32(3B) 事業移転に伴う正当な理由のある自己都合退職 33(3C) 正当な理由のある自己都合退職 34(3D) 特定の正当な理由のある自己都合退職	雇用保険受給資格者証又は離職票（１・２）
	雇用保険非加入者	自己の責めに帰することのできない理由による離職 ※上記離職理由コードに相当すること	離職があったことを証明する書類 理由を証明する書類等
事業の廃止・休業	負傷疾病により事業を廃止または休業し、その後90日以上就労が困難な場合		医師による診断書（就労不可90日以上） 事業廃止に関する証明書 休業中であることを証明する書類
事業の廃止	自己の責めに帰することができない理由による事業の廃止		事業廃止に関する証明書 理由を証明する書類
役員の辞任	自己の責めに帰することができない理由による役員の辞任		医師による診断書 辞任したことを証明する書類 理由を証明する書類
被災	被災により就労が困難となった場合（地震・水害・火事等）		罹災証明書 医師による診断書・事業廃止に関する証明書等
離婚・死別	離婚や死別により保護者等が1名となった場合（離婚調停中・世帯分離は対象外）		離婚：離婚届受理証明等 死亡：戸籍謄本、戸籍抄本等

※家計急変による収入の減少状態が続いていることが条件です。
※上記のほかに別途書類等を求める場合があります。
※確認書類で不明な場合は、申請先にご確認ください。

○収入見込証明書等（保護者等全員分の証明が必要です。）

家計急変発生時期	収入証明期間
令和8年3月1日までに家計急変した場合	令和8年1月～12月分
令和8年3月2日～7月1日までに家計急変した場合	令和8年7月1日～令和9年6月分
令和8年7月2日以降に家計急変した場合	家計急変後1年間分

兵庫県立西宮香風高等学校長 様

家計急変についての申立書

このたび、下記のとおり家計急変の事由が生じ、経済的に困難な状況になりましたので、関係書類を提出し、奨学のための給付金の申請をします。

申請者名前

生徒名前

保護者等1	①名前			②生徒との続柄		
	③家計急変の有無	☐ 有 ☐ 無 (→有の場合は④以降へ、無の場合は⑧へ)				
	④家計急変の事実発生日	令和 年 月 日				
	⑤家計急変の事由					
	⑥家計急変の発生事由を証明する書類 (該当する書類に○)					
	離職票 (1・2)、雇用保険受給資格者証、廃業等届出、離婚届受理証明、 その他 ()					
	⑦家計急変後の状況等 (家計急変の事実発生日から申請日現在までの状況を詳細に記入してください。)					
	⑧家計急変後の収入を証明する書類 ※家計急変の無い方の保護者分も提出が必要です。					
給与支払見込証明書 (給与所得者)、収入申告書 (事業所得者等)、 その他 ()						
保護者等2	①名前			②生徒との続柄		
	③家計急変の有無	☐ 有 ☐ 無 (→有の場合は④以降へ、無の場合は⑧へ)				
	④家計急変の事実発生日	令和 年 月 日				
	⑤家計急変の事由					
	⑥家計急変の発生事由を証明する書類 (該当する書類に○)					
	離職票 (1・2)、雇用保険受給資格者証、廃業等届出、離婚届受理証明、 その他 ()					
	⑦家計急変後の状況等 (家計急変の事実発生日から申請日現在までの状況を詳細に記入してください。)					
	⑧家計急変後の収入を証明する書類 ※家計急変の無い方の保護者分も提出が必要です。					
給与支払見込証明書 (給与所得者)、収入申告書 (事業所得者等)、 その他 ()						
扶養親族 (扶養者から見た被扶養者の続柄を記入してください。)						
続柄	名前	生年月日	続柄	名前	生年月日	

給 与 支 払 見 込 証 明 書

住 所

名 前

就職年月日	年	月	日
-------	---	---	---

区分	当年分		翌年分	
1月分	実績・見込	円	実績・見込	円
2月分	実績・見込	円	実績・見込	円
3月分	実績・見込	円	実績・見込	円
4月分	実績・見込	円	実績・見込	円
5月分	実績・見込	円	実績・見込	円
6月分	実績・見込	円	実績・見込	円
7月分	実績・見込	円	実績・見込	円
8月分	実績・見込	円	実績・見込	円
9月分	実績・見込	円	実績・見込	円
10月分	実績・見込	円	実績・見込	円
11月分	実績・見込	円	実績・見込	円
12月分	実績・見込	円	実績・見込	円
賞与、臨時手当等	___月支給 実績・見込	円	___月支給 実績・見込	円
賞与、臨時手当等	___月支給 実績・見込	円	___月支給 実績・見込	円
合 計		円		円

(注) 所得税法上非課税となる通勤に要する手当は含めないでください。

扶養家族控除申告書	名前	続柄	年齢	名前	続柄	年齢

上記の者は、本事業所に勤務しており、上記のとおりであることを証明します。

年 月 日

事業所所在地

事業所名

代表者名

電 話

印

収 入 申 告 書

年 月 日

兵庫県立西宮香風高等学校長 様

申告者住所

申告者名前

収入について、下記のとおり申告します。

1 収入の種別（すべての収入について、具体的に記入してください）

（例）事業収入・〇〇商店経営

2 収入の状況（当年分・翌年分）

（単位：円）

区 分		1 月 分	2 月 分	3 月 分	4 月 分	5 月 分	6 月 分	7 月 分	8 月 分	9 月 分	10 月 分	11 月 分	12 月 分	合 計
		実績・見込	実績・見込	実績・見込	実績・見込	実績・見込	実績・見込	実績・見込	実績・見込	実績・見込	実績・見込	実績・見込	実績・見込	
収入総額 A														
内 訳														
必要経費総額 B														
内 訳														
差引手取収入 A-B														
働いた日数														
1日平均働いた時間														
主な収入先														

注1 この用紙は、事業所等に所属しておらず、給与支払見込証明書を提出できない場合にのみ使用してください。

注2 事業収入の場合控除できるものは一般に、原材料費、仕込代、店舗の家賃、地代、交通費等ですが、業種により状況が異なりますので具体的に記入してください。

【収入見込額の算定期間について】（令和8年度）

家計急変の事由発生日が令和7年1月2日以降令和8年3月1日以前の場合

〃 令和8年3月2日以降7月1日以前の場合

〃 令和8年7月2日以降の場合

→令和8年1月～12月の実績及び見込を記入してください

→令和8年7月1日以後1年間の収入見込を記入してください

→事由発生日以後1年間の収入見込を記入してください